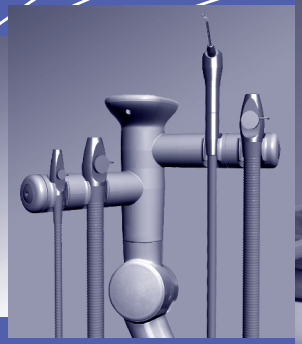
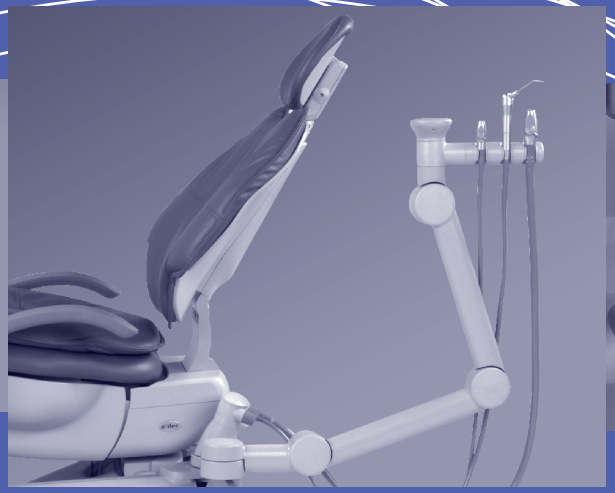



使用方法

A-dec 551歯科助手用器具

a-dec
reliablecreativesolutions™

著作権

© 2014 A-dec Inc. All rights reserved.

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む（ただしこれに限定されない）、この資料に関する保証を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りがないことを保証するものではありません。

本文書の如何なる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積及び情報検索方式を含むどのような方法であれ如何なる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusはA-dec Inc.の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec, Inc.の登録商標です。本文書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有権者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報

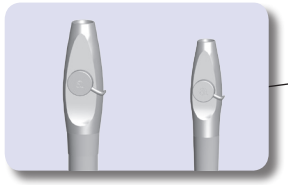
販売代理店要件によって義務付けられている規制情報は、規制情報、仕様書、および保証書（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。これらの文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリでご覧いただけます。

製品サービス

製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細または正規販売代理店の所在地については、A-dec（1.800.547.1883 米国/カナダ国内、1.503.538.7478 米国/カナダ国外）にお電話いただくか、www.a-dec.comを参照してください。

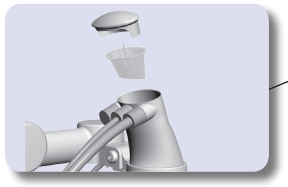
内容マップ

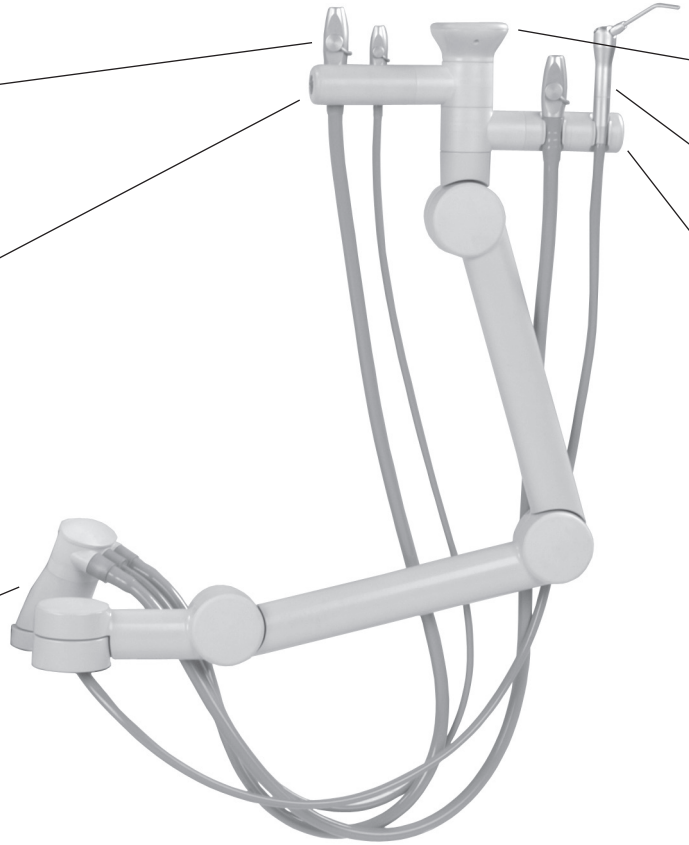
HVE/排唾管.....4



ホルダーの調節.....3

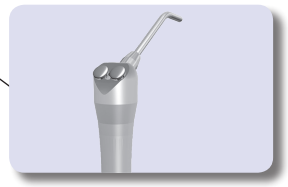
固形物収集器.....5



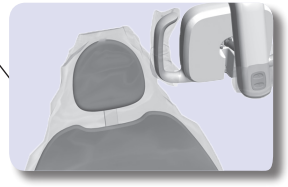


タッチパッド.....2

シリンジ.....4



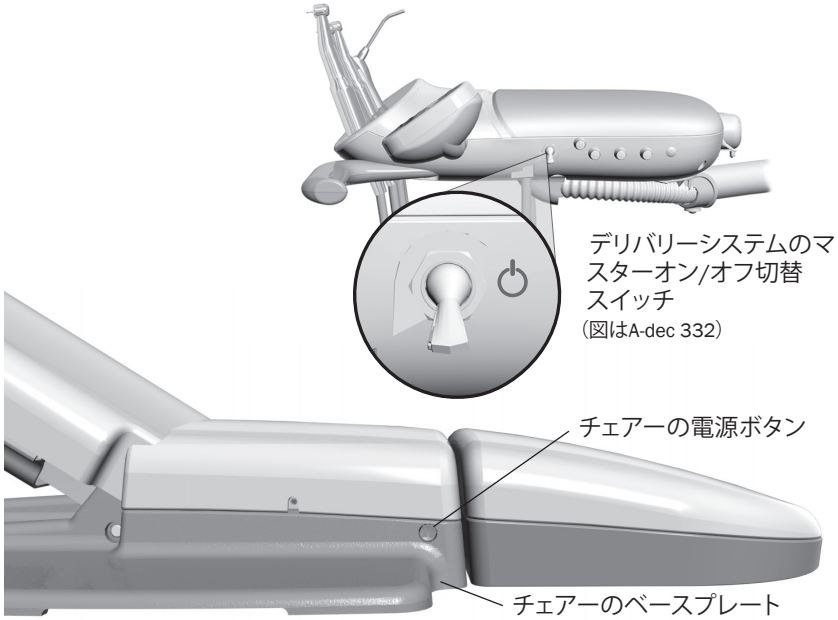
バリア.....6



操作/調節 2
クリーニング/保守 6
仕様と保証..... 12

操作/調節

電源オン/オフ



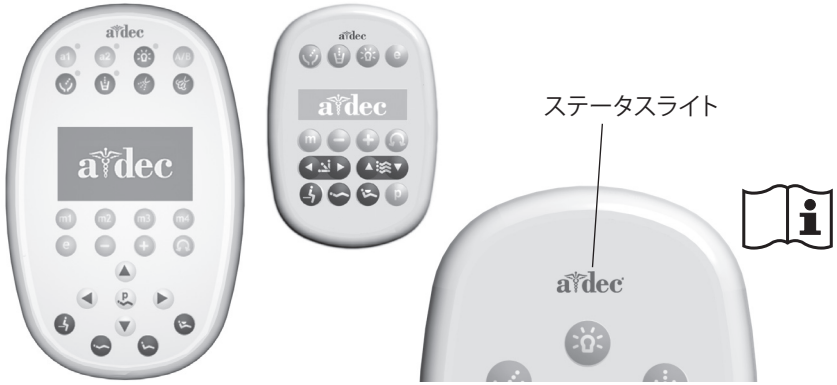
マスターオン/オフ切替スイッチ

電源をオンまたはオフにするには、マスターオン/オフ切替スイッチを使用します。通常、マスターオン/オフ切替スイッチはデリバリーシステムの下にありますが、デリバリーシステムのないチェアーではサポートセンターまたはフロアボックスに付いている場合があります。

システムに電源が供給されない場合は、チェアーの電源ボタンがオンの位置にあることを確認してください。マスターオン/オフ切替スイッチでシステム電源を制御するには、チェアーの電源がオンになっている必要があります。

電源をオフにする場合

エネルギーを節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。

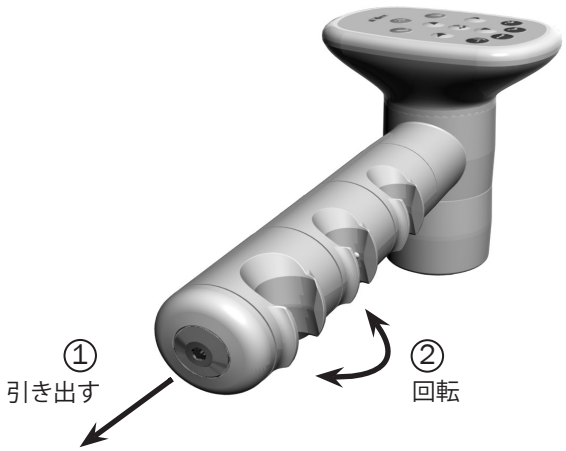


タッチパッドとステータスライト

システムに電源が入り、使用準備が完了すると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅している場合は、チェアーの下に何かが挟まっていることを示している可能性があります。チェアーの操作を続行するには、障害物を除去してください。

デリバリーシステムのタッチパッドの操作に関する詳細な説明は、ご使用のデリバリーシステムの使用方法を参照してください。

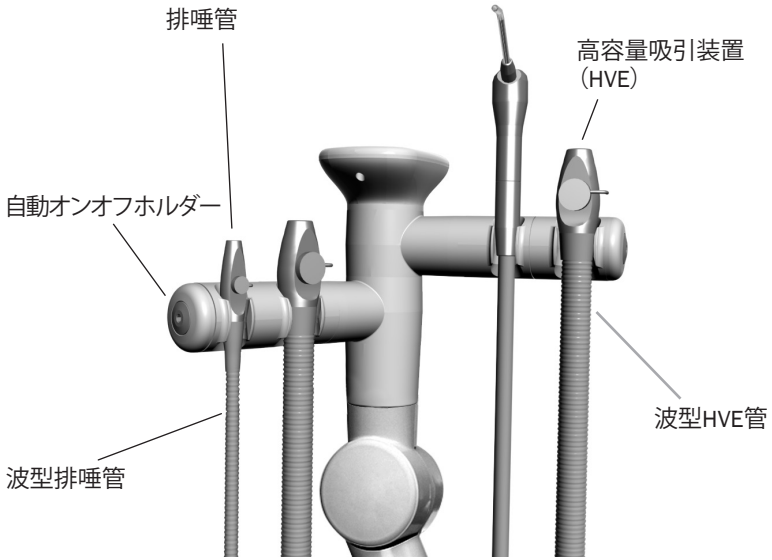
器具ホルダー



器具ホルダーは個別に回転するため、各器具に合わせてポジションをカスタマイズできます。ホルダーを隣接するホルダーから少し離し、希望の位置に回転させ、放します。全体のポジションを調節するには、タッチパッドに一番近いホルダーから引っ張ります。

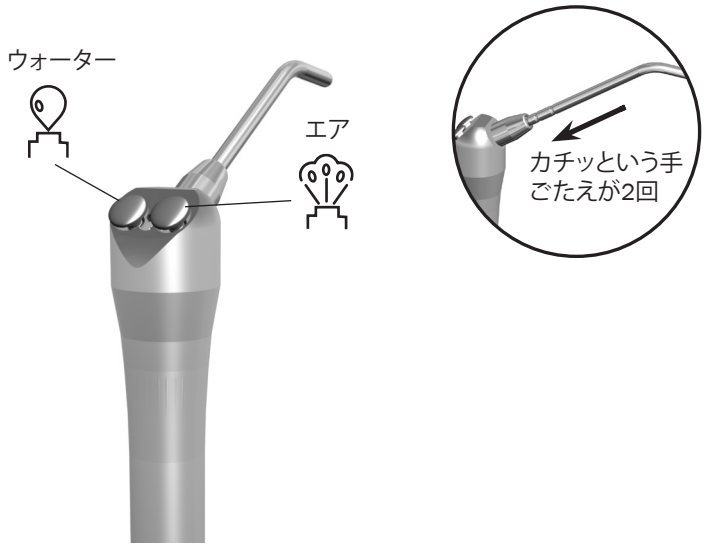
注意　隣接するホルダーから離さずにホルダーをひねると、メカニズムに損傷を与えることになります。

自動オンオフホルダー



高容量吸引装置(HVE)と排唾管の両方に波形の管がある場合は、自動オンオフホルダーが付いています。このホルダーのスイッチによって、バキュームポンプがオンになります。器具を持ち上げ、通常の操作のためにバルブを開くとスイッチが入ります。器具をホルダーに戻すと、このスイッチによってバキュームポンプがオフになります。

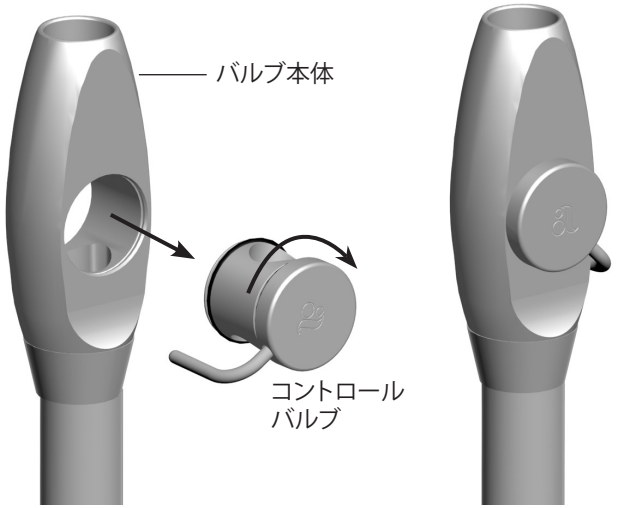
オートクレーブシリンジ



A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。

重要 シリンジの使用方法、流量調節、および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」(部品番号85.0680.05)を参照してください。

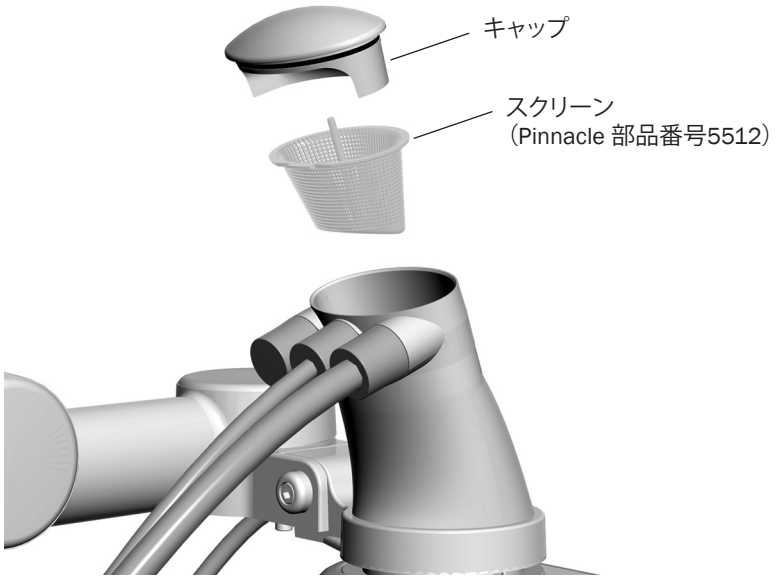
HVEと排唾管の右手用/左手用変更



標準のHVEと排唾管は、チェアーの左右どちらからでも操作できるように簡単に変更が可能です。HVEまたは排唾管のバルブ本体で直径が小さい側からコントロールバルブを押し出します。HVEまたは排唾管を元の位置に保ったまま、コントロールバルブを180 度回転させてから所定の位置に押し込みます。

注 バルブは必ずバルブ本体と同じ側に取り付けてください。そうでないと、HVEまたは排唾管が正しく動作しません。

固形物収集器



固形物収集器は、中央のバキュームシステムへの固形物の進入を防ぎます。中央のバキュームシステムが正しく作動し、治療室の滅菌状態が適切に維持されるように、固形物収集器のスクリーンを週に2回以上空にしてください。

ヒント　固形物収集器の交換用スクリーンは、最寄りのA-dec取扱店にご連絡の上、「Pinnacle 部品番号5512」とお申し付けください。

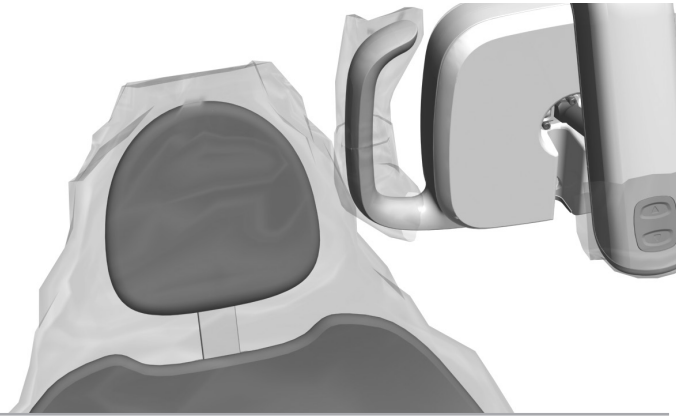
危険　感染性の廃棄物が存在する可能性があります。交差汚染を防止するため、定められた滅菌手順に従ってください。

固形物収集器のスクリーンを交換するには：

1. バキューム装置をオフにするか、HVEのコントロールバルブを開きます。
2. 固形物収集器のキャップを外します。
3. 固形物収集器のスクリーンを外します。
4. 各地域の規則にしたがって、スクリーンを廃棄してください。

クリーニング/保守

バリア保護



A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは器具その他の無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、食品医薬品局（FDA）の定める医薬品適正製造基準（CGMP）に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関するそれぞれの規制に従ってください。

危険　バリアを使用する場合は、必ず患者ごとにバリアを交換してください。

重要　人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法（バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合）は、A-dec器具滅菌取扱説明書（P/N 85.0696.05）を参照してください。

ウォーターラインの処理

システムおよび水質を適切に維持するためには、専用ボトルを充填するたびに新しいA-dec ICX®タブレットを使用することを推奨します。

重要　ICX パッケージに記載の指示に従ってください。A-dec システムでの水の使用方法の詳細については、器具に付属しているA-dec Self-Contained Water System Instructions for Use（A-dec内蔵型給水システムの使用方法）（部品番号86.0609.05）およびWaterline Maintenance Guide （送水管保守ガイド）（部品番号 85.0983.00） を参照してください。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌

注 1日の診療が終わった後、洗浄剤または水性洗浄消毒剤をシステムに通してバキュームラインをクリーニングしてください。

バリアフィルムを使ってHVEおよび排唾管の本体を保護する場合は、患者ごとにバリアフィルムを交換します。これらの器具は、1日の診療が終わった後（バリアフィルムが支障が生じた場合は患者ごと）にクリーニングと消毒を行ってください。バリアフィルムを使用しない場合、あるいは口腔内手術を行う場合は、必ず患者ごとにこれらの器具のクリーニングと消毒を行ってください。

消毒

HVEおよび排唾管のバルブ本体アセンブリをバキュームシステムから取り外さずに消毒するには：

1. バキュームティップをHVEまたは排唾管から取り外します。
2. 消毒剤の使用手順に従って中水準の消毒剤を使用し、バルブ本体アセンブリを消毒します。A-decではフェノール系（二重）水性消毒剤を推奨しています。
3. 消毒剤の接触時間については、製造元の説明書に従ってください。
4. HVEと排唾管のバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌（続き）

注　A-dec製バルブ本体アセンブリは耐熱性があるため加熱滅菌可能です。使用者の判断で滅菌してください。

定期保守および滅菌

HVEおよび排唾管をバキュームシステムから取り外した状態で定期的に保守および滅菌するには（頻度は使用者が決定）：

1. HVEまたは排唾管を取り外す前に、バキューム装置をオフにするか、コントロールバルブを開きます。
2. バキュームティップをHVEまたは排唾管から取り外します。使い捨てのバキュームティップを廃棄します。
3. テールピースの部分を引っ張ってチューブを外し、HVEまたは排唾管のバルブ本体アセンブリをバキュームラインから取り外します。
4. HVEまたは排唾管のバルブ本体からコントロールバルブを押し出して、バルブ本体アセンブリを分解します。
5. Oリングを検査します。損傷がある場合は取り外して廃棄します。
6. 柔らかいブラシと保健当局に認可された洗浄剤でOリングをクリーニングします。Oリングは装着したままでも取り外してもクリーニングできます。
7. 保健当局に認可された洗浄剤と製品に付属のブラシ（または同等のブラシ）を使って、バルブ本体およびコントロールバルブの外側と内側をクリーニングします。バルブ本体の内腔（導管）は、適切な長さと直径のブラシでクリーニングする必要があります。ブラシには内腔全体に届く長さが必要です。
8. 水でよくすすぎます。

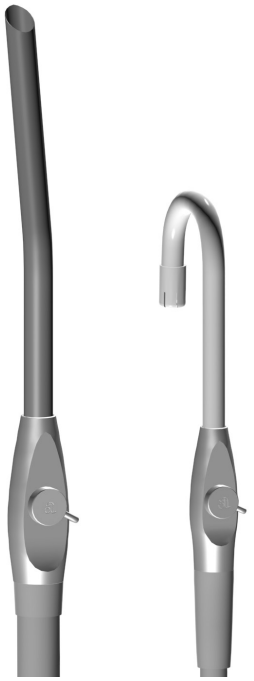
HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌（続き）

9. 分解したバルブ本体アセンブリの部品を洗浄消毒装置で処理します。洗浄消毒装置を使用できない場合は、保健当局に認可された消毒剤を使用して、バルブ本体アセンブリの部品を手作業で消毒する必要があります。
10. 部品を完全に乾かします。
11. バルブ本体アセンブリの部品を、プレバキューム式滅菌装置の場合は132°C～134°C（270～273°F）で4分間、重力置換式滅菌装置の場合は132°C～134°C（270～273°F）で6分間滅菌します。
12. 使用する前に、必要に応じてOリングを交換し、A-dec製のシリコン潤滑油をOリングに塗布します。

注意　器具のOリングにはシリコン潤滑剤のみを使用してください。石油を原料とする潤滑剤を使用すると、Oリングに永久的な損傷を与える原因となります。

13. バルブ本体アセンブリを管のテールピースに挿入し直します。
14. HVEと排唾管のコントロールバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。

HVE/排唾管ティップの滅菌



注 お使いのHVEと排唾管の開口部に合ったティップをお選びください。仕様については12ページの「HVEと排唾管の開口部」をご覧ください。

使い捨てのティップ

ステンレススチールのHVEティップは、使用ごとに加熱滅菌する必要があります。使い捨てのHVEティップまたは排唾管ティップを使用している場合は、患者ごとに新しいものに交換してください。

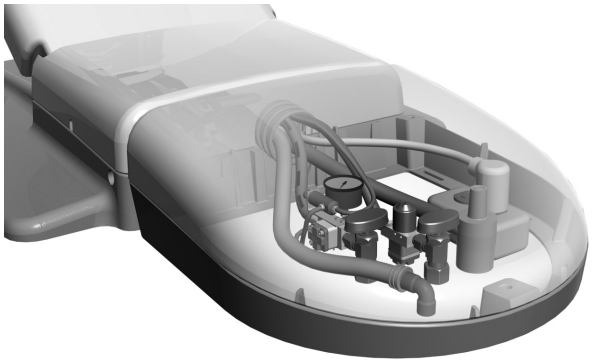
注意 使い捨てのHVEティップや排唾管ティップは滅菌できません。使用後は必ず破棄してください。

滅菌可能なティップ

ステンレススチールのHVEティップを洗浄して滅菌する方法:

1. HVEからHVEティップを外します。
2. 中性洗剤と水でHVEティップを洗浄してすすぎ、ティップを完全に乾かします。
3. プレバキューム式型滅菌装置の場合は 132˚C～134˚C（270～273˚F）で 4分間、重力置換型滅菌装置の場合は 132˚C～134˚C（270～273˚F）で 6分間滅菌します。

ユーティリティ



このシステムのユーティリティは、チェアーのユーティリティエリアか、リモートフロアボックス内にあります。ユーティリティには、空気/水の手動遮断弁、フィルタ、圧力プリレギュレータ、バキューム排水と重力排水、およびコンセントが含まれます。ユーティリティの調節と保守の詳細については、デリバリーシステムまたはスピットンの使用説明書を参照してください。

仕様

必要な空気、水、バキューム供給量

空気：	551 kPa（80 psi）で70.80 L/分（2.50 scfm）
水：	276 kPa（40 psi）で5.68 L/分（1.50 gpm）
バキューム：	27 kPa（水銀8インチ）で339.84 L/分（12 cfm）

HVEと排唾管の開口部

標準HVE：	11.05 ± 0.15 mm（0.435インチ ± 0.006インチ）
15 mmのHVE：	14.8 mm（0.592インチ）
排唾管：	6 mm（0.24インチ）

重要　電気的仕様、記号の説明、およびその他の規制要件に関しては、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）を参照してください。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

注　仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）を参照してください。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

A-dec本社
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132, USA
USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
ファックス：1.503.538.0276
www.a-dec.com

CE
0843

A-dec Australia
Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia
電話：1.800.225.010 オーストラリア国内
電話：+ 61 (0)2 8332 4000 オーストラリア国外

A-dec China
A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311106
Zheijiang, China
電話：+1.503.538.7478

A-dec United Kingdom
EU内指定取扱店
Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England
電話：0800 ADECUK（233285）イギリス国内
電話：+44 (0) 24 7635 0901 イギリス国外

86.0603.05 Rev F
Copyright 2014 A-dec Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。